

教育経験格差

不登校・定時制の
「その後」に待ち受けるもの

講師：文部科学省 藤井健人さん

小学5年生から中学卒業まで不登校を経験し、その後、
東京大学大学院へ進学。定時制高校での教員を経て、
現在は文部科学省にお勤めの藤井健人さんをお招きし、
ご講演いただきます。

第1部 藤井さん ご講演＋質疑 13:00～14:30

第2部 支援者交流会（詳細は裏面） 14:50～16:30

対象 保護者・中学生以上の当事者・支援者

参加費 無料 定員：180名（要申込）

12月13日（土） 13:00～



入間市健康福祉センター 3階会議室

主催：NPO法人マナビダネ

第2部

支援者交流会

集いに参加くださった支援者の皆さんと、つながりを広げながら地域の課題を共有する場です。

藤井さんのお話への感想を共有したのち、不登校や体験の不足、相対的貧困など、子どもたちが直面する複雑な課題に向き合うために、支援者同士が互いを知り合い、力を合わせていくことを目指します。

対象者：フリースクール等の不登校支援をしている方
埼玉県西部地域で居場所や親の会を運営している方
教育関係者、福祉関係者等の支援者
今は何もしていないけど教育をよりよくしたい方

12月13日 (土)

1部 13:00～

2部 14:50～

入間市健康福祉センター 3階会議室

お願い：駐車場は台数に限りがあり、満車になることもございます。
できるだけバス等の公共交通機関をご利用ください。

主催：NPO法人マナビダネ

